

～校外学習 事後学習～

## 班で新聞を作り、川越を伝えよう！

校外学習で「見たこと・体験したこと・気付いたこと」を新聞にして、来年度入学してくる  
新生に川越はどんな場所かを伝えよう！

※来年度の1年生の川越事前学習として、みなさんの作った新聞を見せる予定です！

今回の校外学習でみなさんが学習した内容をしっかりとまとめて、来年度の1年生の校外  
学習の見本となるような新聞を作成してください。

### 方法

- ①見学地について、右側の新聞の書き方(例)を参考にして、班で1枚の新聞(模造紙)にまとめて、発表する。1人1トップ記事は2～3人、その他の記事は1人で書くこと。(⑤の川越と東久留米については、班長と学習係を中心に全員で最後にまとめる)
- ②記事は、「事前学習」のプリントや「Memo」欄に記入したこと、撮影した写真や、もってきた資料(パンフレット)などをフル活用して、作成する。
- ③記事は班員で分担し、1人が最低でもB4サイズ(横向き)1枚を担当し、記事を作成する。  
(このプリントがB4サイズ(横向き)です)  
(裏の例の通り、班全体でB4サイズ(横向き)8枚を作成して新聞を完成させる)  
(トップ記事(川越の良さ)はタイトル・氏名など込みで4枚)  
(記事には写真も含まれるが、B4サイズ1枚につき写真は1枚、班全体で5枚までとする)  
(写真がない、もしくは絵で表現したい場合は、写真と同等サイズの絵をかいてもかまわない)
- ④最後に、B4サイズ(横向き)1枚に、川越と東久留米についての記事を班長中心に全員でまとめる(左下エリア)
- ⑤新聞のタイトルは全員で考えること。  
(タイトルの幅は6マスとする)
- ⑥完成した記事は、模造紙に貼り付けて、1枚の大きな新聞として完成させる。

## 新聞作成における注意点

- ①担当記事は決定するが、班で一つの新聞を作り上げるので、どんなことを書くか、どんなレイアウトにするかはしっかりと話し合って協力し合う。
- ②トップ記事となる「川越の良さ」は、それぞれ事後学習用にメモを取っているはずなので、みんなの意見を参考に記事作りにかかる。
- ③来年度の1年生に伝えることが前提なので、身内ネタは避ける。  
(例；大変だったこと＝〇〇くんが迷ってしまった、〇〇さんが転んでケガしてしまったなど)  
今年度ここが大変だったから、来年度はこうすると良いよ！的なアドバイスができると最高！
- ④東久留米と川越の違いについては、どっちが勝っている・劣っているなどの視点ではなく、お互いの地域を良く知ってからこそ気付けるそれぞれの良さについてまとめる。

## 記事作成のポイント

- ①清書の際は、字は大きめに濃く書き、読み手が読みやすいように書く。
- ②書き方を工夫して、読み手が興味を持つようにする。  
例)・色鉛筆・色ペンを使う
  - ・字の大きさや太さに変化をつける
  - ・「読んでみたいな」と思うようなインパクトのある見出しをつける
  - ・クイズを取り入れる
- ③写真を活用する。(ただし、B4サイズ1枚につき写真は1枚、班全体で5枚までとする)  
(写真はタテ5字×ヨコ6字分のスペースを確保しておくこと)
- ④トピックごとに四角で囲む(色ペン可)、外枠をペンで書くなど、見やすいレイアウトにする。
- ⑤下書きをしたら、担任の先生のチェックを受ける。
- ⑥清書は、トピックごとに四角で囲む(色ペンを使ってもよい)。  
一番外側の枠は黒のサインペンで太く囲む。

## 担当決め

- ★トップ記事 (2～3人) → ( )
- ★おすすめスポット (1人) → ( )
- ★大変だったこと (1人) → ( )
- ★思い出の一幕 (1人) → ( )

新聞の書き方(例)

担当や書く記事が決まったら、この用紙にメモしておこう。

一番外枠は黒の太いペンで囲む

タイトル

1年〇組〇班  
班員全員の氏名

① トップ記事…2〜3人で担当  
行って気付いた！川越の良さ

写真

写真は好5字×336字分

写真

ト  
② おすすめスポッ

写真

③ 大変だったこと

写真

④ 思い出のコーナー

写真

⑤ 川越と東久留米について  
班で話し合っ  
川越へ行って感  
じた東久留米  
との違いや発見  
をまとめよう！  
しおりP22を  
参考にしよう！  
※ここは、班長中心に全員で  
担当(個人の担当には含まない)

トピックごとに四角で囲む

B4サイズ(横向き)を合計8枚貼り合わせ